

京都市自治会・町内会アンケート 分析結果

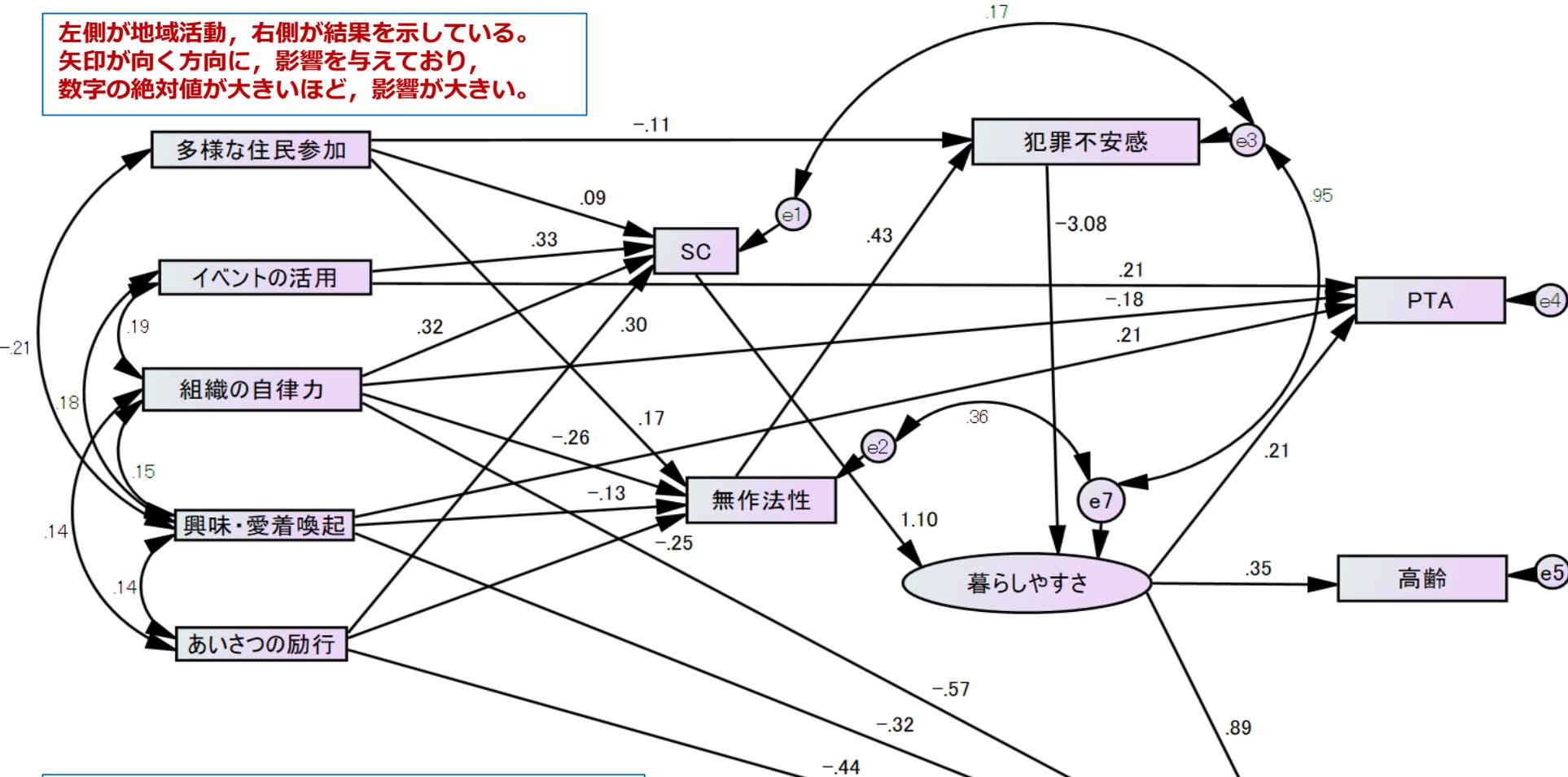
2019年7月22日

地域活動と暮らしやすさの関係

京都市調査(2018) Model_28

df=25 χ^2 自乗=35.201 p=.085 CFI=.975 RMSEA=.044 AIC=139.201

左側が地域活動、右側が結果を示している。
矢印が向く方向に、影響を与えており、
数字の絶対値が大きいほど、影響が大きい。

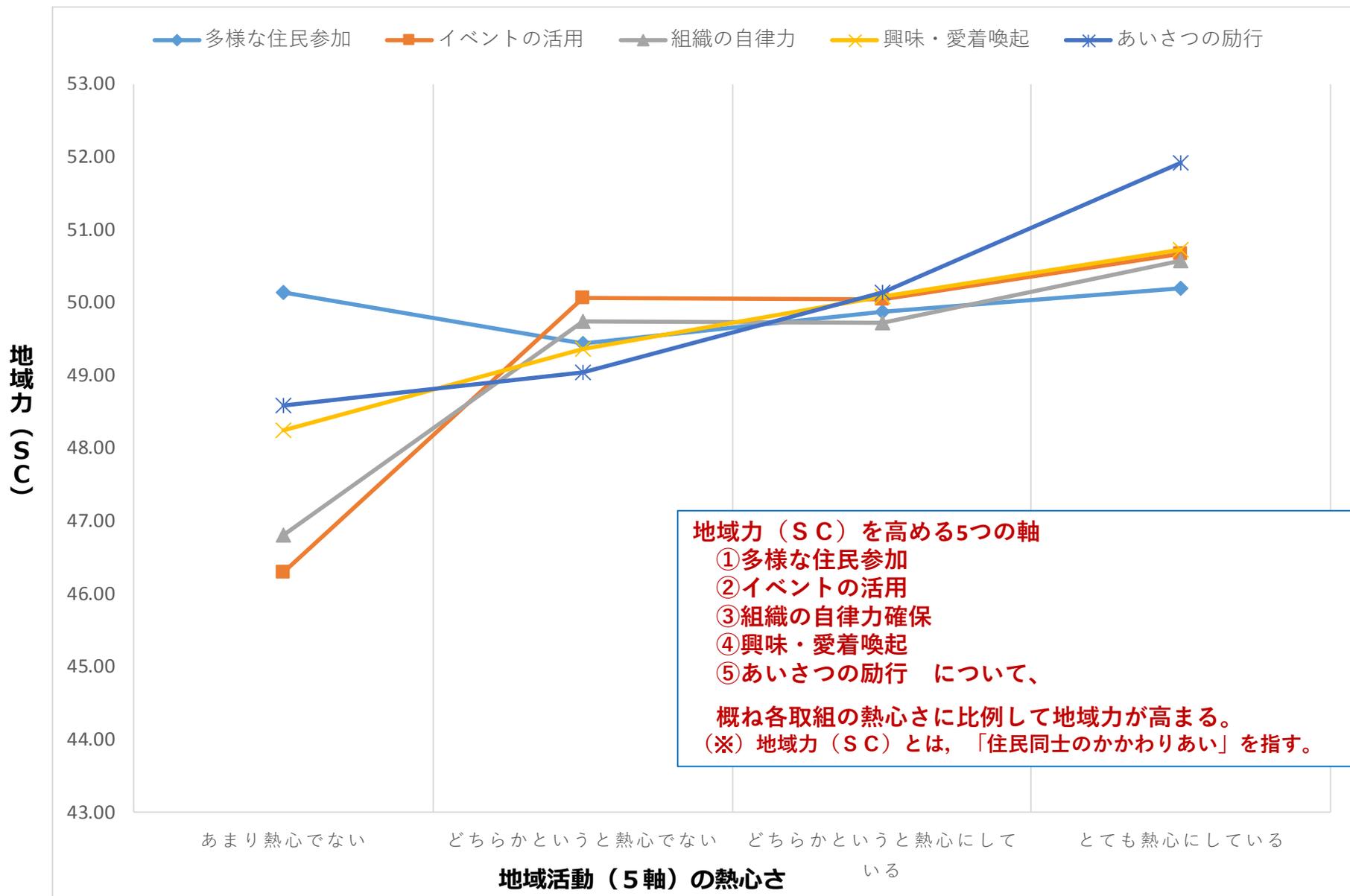


「地域力（SC）」に対して、「イベント活用」が最も影響が強く、「組織の自律力確保」，「あいさつの励行」が続く。

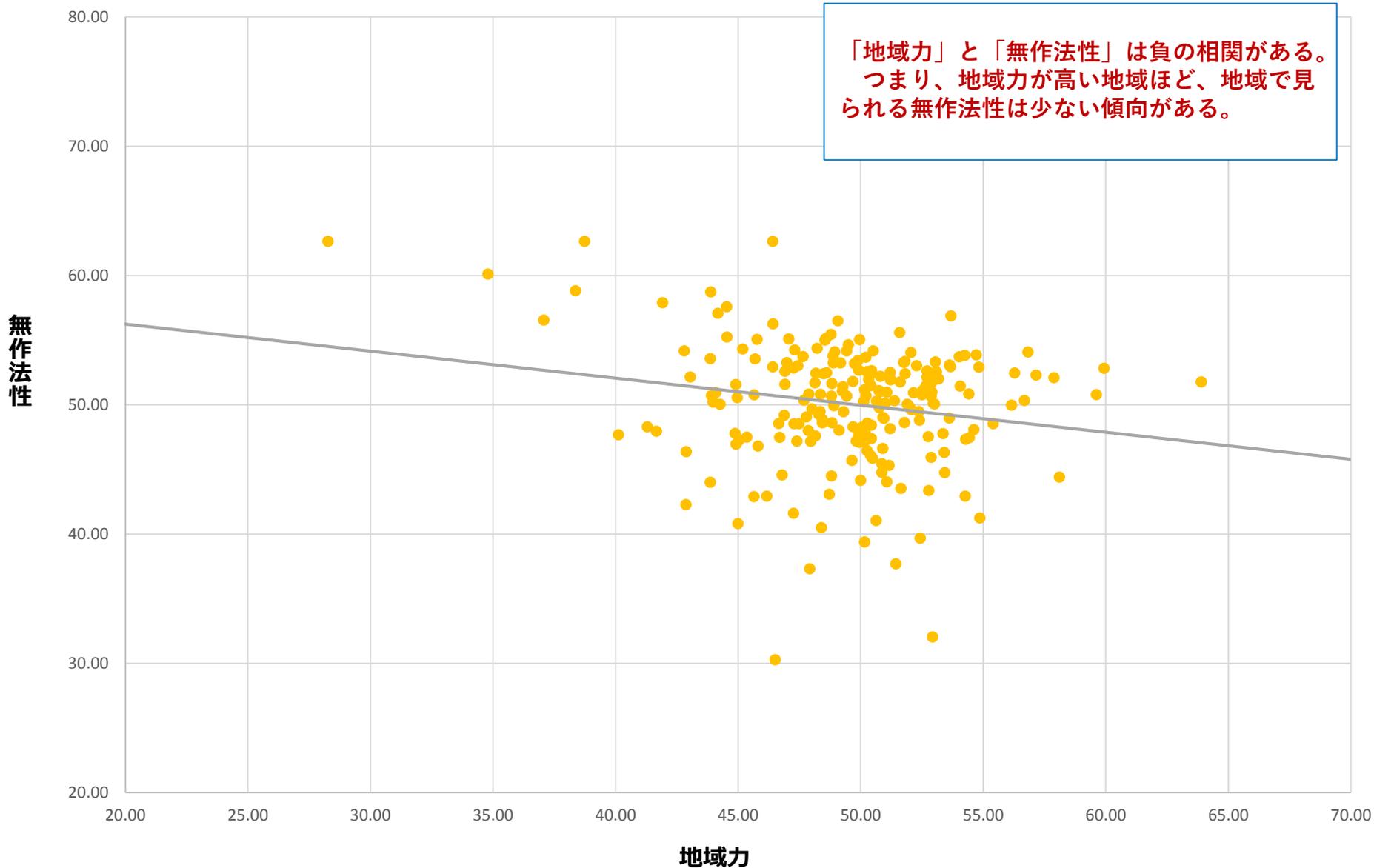
また，「イベント活用」「組織の自律力確保」「興味・愛着喚起」は，「PTA活動」に，「組織の自律力確保」「興味・愛着喚起」「あいさつの励行」は「子育てのしやすさ」に，直接影響を与える。

「無作法性」が「犯罪不安感」を高めるが，「組織の自律力確保」「興味・愛着喚起」「あいさつの励行」は，「無作法性」の抑止に効果がある。

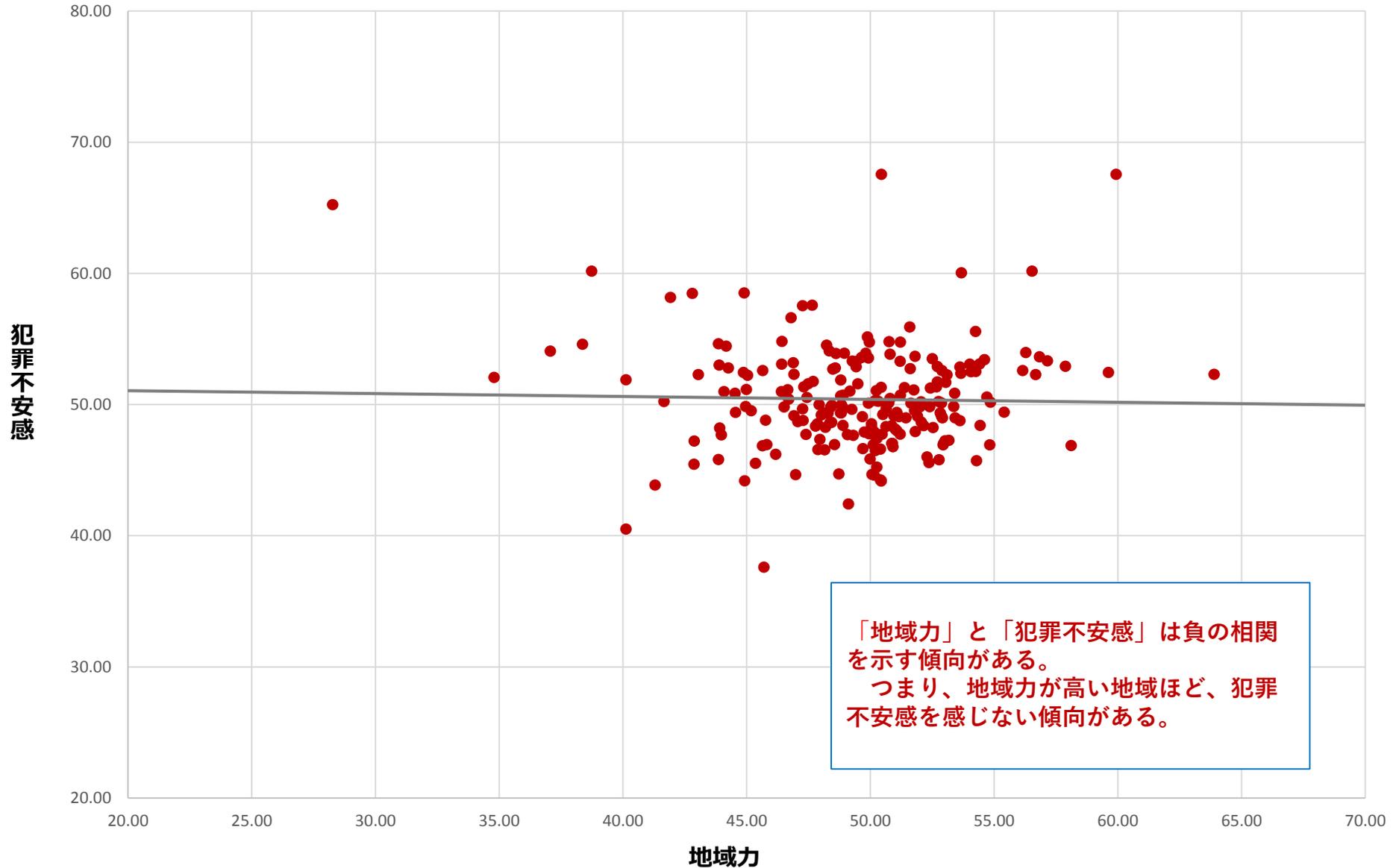
地域活動と地域力（SC）



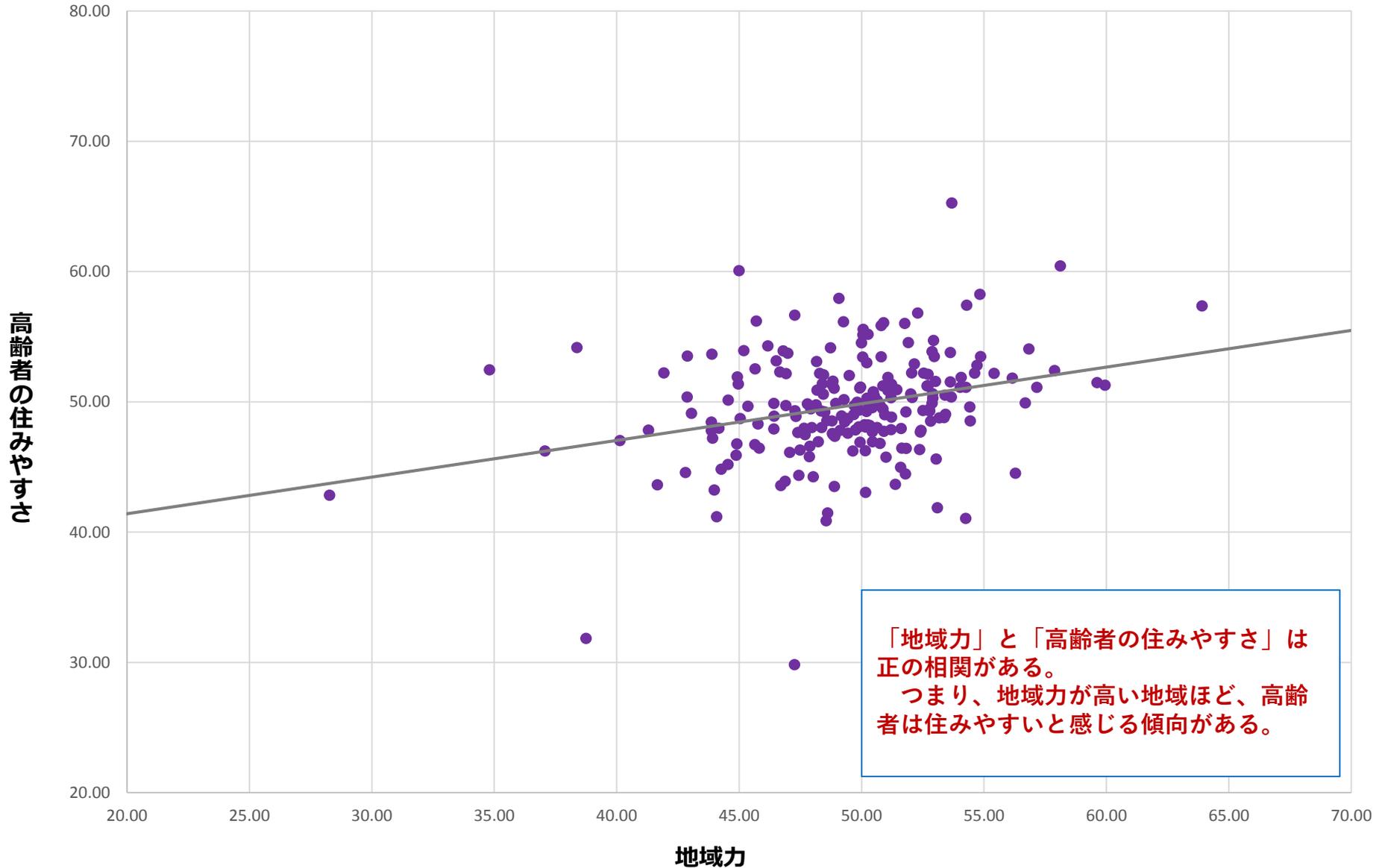
地域力（SC）と無作法性



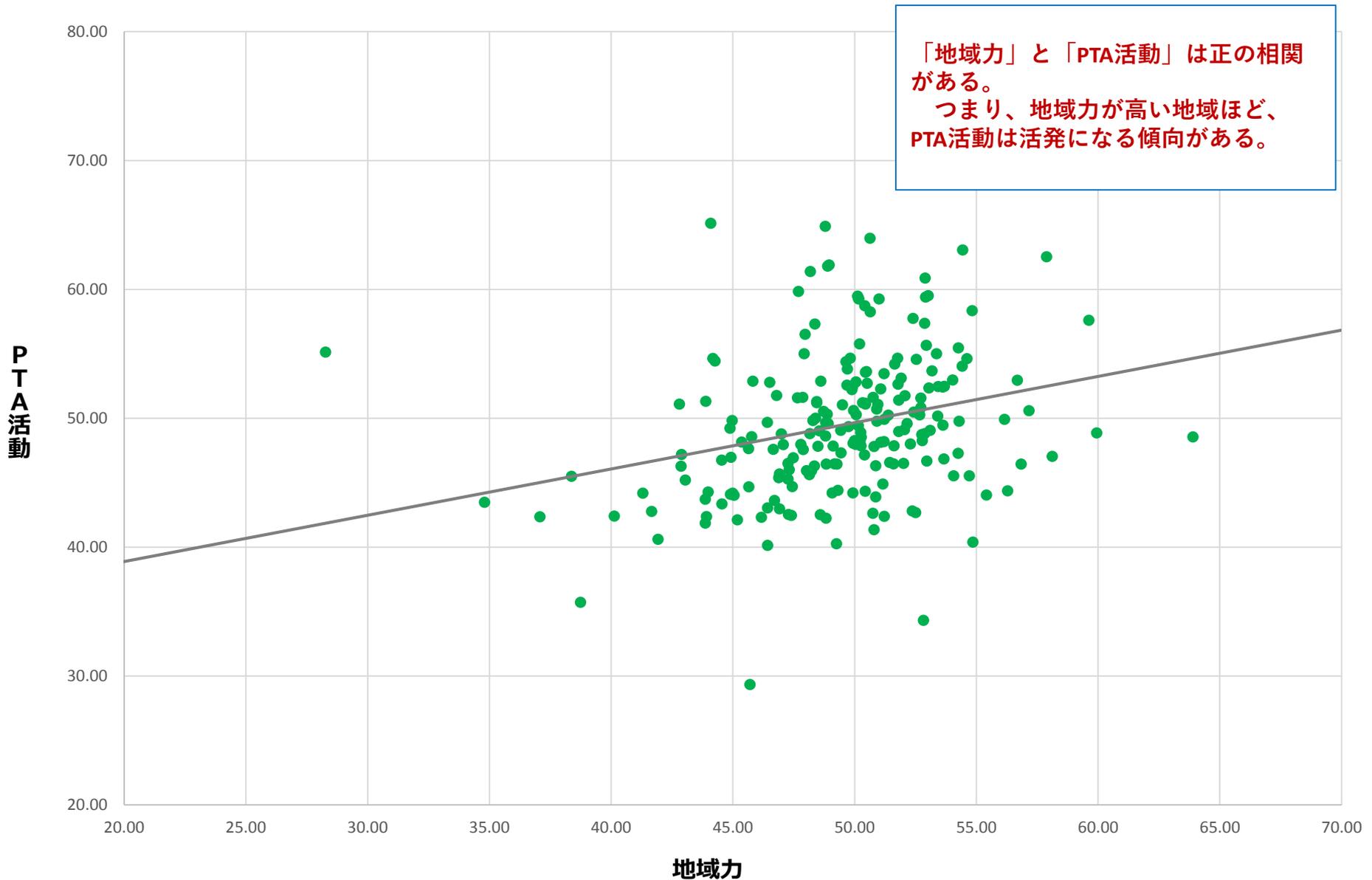
地域力 (SC) と犯罪不安感



地域力（SC）と高齢者の住みやすさ



地域力（SC）とPTA活動の活発さ



地域力（SC）と子育てのしやすさ

